

東日本大震災でボランティア

# 「寄り添うって大事」

## 海星学院高生が活動報告

室蘭東RC例会



東日本大震災被災地でボランティア活動した室蘭・海星学院高校(堺俊光校長)

の1、2年生5人が9日、室蘭市宮の森町の蓬岫殿で開かれた、室蘭東ロータリー

クラブ(RC、富田孝夫会長)の例会で卓話し、ボランティア活動の成果を語った。写真。

池田安里さん(1年)ら1、2年生5人は、7月の5日間、釜石市を訪問。仮説住宅などでの傾聴ボランティア活動などを行った。同RCは奉仕活動の参考にしようと招いた。

池田さんたちはスライドを使って現地での活動の様子を紹介。「傾聴しただけで感謝された。そのことで気付いたことは、相手の心に寄り添える自分でありたい」「災害はどこでも起きる。最低限の防災意識を持ちたい」と学んだ成果を力強く語った。

(後藤英友)